

株式会社日本格付研究所（JCR）は、以下のとおり信用格付の結果を公表します。

＜資産証券化商品＞ 信託 ABL 202607(契約番号 94-82001)

【新規】

A B L 格付

A A A

■格付事由

本件は、リフォーム・ソーラーローン ABS に対する格付である。

1. スキームの概要

- (1) オリジネーター兼サービサー（オリジネーター）は、多数の個人または法人に対して有するリフォーム・ソーラーローン債権（対象債権）を株式会社あおぞら銀行（リフォーム・ソーラーローン債権信託受託者）に信託し（リフォーム・ソーラーローン債権信託）、リフォーム・ソーラーローン債権信託受託者はオリジネーターを当初受益者として優先受益権、劣後受益権および現金準備金受益権を交付する。
- (2) みずほ証券株式会社は、あおぞら銀行（特金信託受託者）へ金銭を信託設定し（特金信託）、特金リザーブ受益権を取得する。特金信託受託者は、特金貸付投資家（ABL 投資家）から特金貸付（ABL）を借り入れた金銭により、リフォーム・ソーラーローン債権信託の優先受益権をオリジネーターから譲り受ける。リフォーム・ソーラーローン債権信託の劣後受益権および現金準備金受益権はオリジネーターが引き続き保有する。
- (3) 対象債権の信託設定に際し、オリジネーターは動産及び債権の譲渡の対抗要件に関する民法の特例等に関する法律（動産・債権譲渡特例法）第 4 条第 1 項に定める登記により第三者対抗要件を具備する。
- (4) オリジネーターは信託事務委任契約に基づき、サービサーとして対象債権の回収を代行し、その回収金を毎月リフォーム・ソーラーローン債権信託受託者に引き渡すほか、一定の金額を上限に貸倒債権の買戻しを行う。信託期間中、これらの回収金および買戻し代金によりリフォーム・ソーラーローン債権信託の優先受益権の元本償還と配当の支払いが行われ、特金信託ではこれを原資に ABL の元本の返済と利息の支払いが行われる。
- (5) 本件では信用補完・流動性補完措置として、優先劣後構造、現金準備金の設定が採用されている。なお、バックアップサービサーの設置は当初留保されている。

2. 仕組み上の主たるリスクの存在

(1) 対象債権の貸倒リスク・キャンセルリスク

オリジネーターが保有するリフォーム・ソーラーローン債権の債務者について、破産・支払遅延等が発生した場合や、リフォームローン実行後にキャンセルが発生した場合に、債権の回収が予定通り行われないリスクがある。このリスクに対して、代位弁済率等の過去実績にもとづき、ABL について必要とされる劣後水準を設定している。対象債権には適格要件が設定されているため、母体債権より質の劣る債権が譲渡されているリスクは限定的と判断される。

(2) サービサーの信用悪化に係るリスク

① コミシングリング・リスク

対象債権からの回収金はサービサーのもとに約 50 日間滞留した後、リフォーム・ソーラーローン債権信託受託者に送金される。オリジネーターが万一破綻した場合、回収金がオリジネーターの資産と混同され、引き渡しが行われず予定通り行われないリスク（コミシングリング・リスク）が生じうるが、本件では当月の約定返済金相

当額を仮払金として引き渡すことにより、コミングリング・ロスを縮減する方策がとられている。これに加え、劣後受益権の一部がコミングリング・リスク対応信用補完となっている。

② バックアップサービス体制

オリジネーターに関して、信託債権回収金等の送金義務の懈怠などサービス交代事由が発生した場合、リフォーム・ソーラーローン債権信託受託者は現サービスへの事務委任を解除することができる。また、リフォーム・ソーラーローン債権信託契約等において、バックアップサービス設置事由が発生した場合のバックアップサービス（BUS）の選任およびサービシング業務の承継に関する規定が定められている。

(3) 信託内のキャッシュフロー不足リスク

本件では、流動性補完措置としてリフォーム・ソーラーローン債権信託及び特金信託の信託報酬、優先受益権にかかる予定配当およびバックアップサービスが発動した場合のサービシング手数料の一定期間分ならびに引継費を現金準備金として当初から準備している。

3. 格付評価のポイント

(1) 損失、キャッシュフロー分析および感応度分析

本件分析は、代位弁済率（貸倒とキャンセルが含まれる）・期限前返済率等のヒストリカルデータおよび詳細な属性データを分析しキャッシュフロー上の特徴を考慮し、劣後部分の水準がキャッシュフローの予想損失・予想回収額・債務者の分散度に比して十分か否かを主要なポイントとした。

代位弁済率についてはダイナミックデータなどから算出されたベース代位弁済率に対して今後の見通しを勘案して一定のストレスをかけてキャッシュフローを分析した（ストレス考慮後の想定代位弁済率は0.145%）。本件証券化では貸倒債権の内、長期延滞債権の計上基準として2ヶ月超延滞が採用されている。また、一定期間経過後はさらに保守的な想定を行っている。

期限前返済率についてはダイナミックデータなどから算出されたベース期限前返済率を算出し、今後の見通しを勘案して一定のストレスをかけてキャッシュフローを分析した。期限前返済率がゼロとなるケースも合わせて計算し、保守的な結果を採用している。

本件で設定されている劣後金額は上述のストレスを考慮して計算された、本件で必要とされる劣後金額の水準を上回っており、ABL について、格付相当のリスクの範囲内で元本返済および利息の支払いを行うのに十分な水準であることを確認している。なお、キャッシュフロー分析に際しては、景気変動の影響が相対的に小さいアセットクラスであって、非常に分散した債権プールが裏付資産であること、これまでのパフォーマンスが良好に推移していること、時間の経過によっても劣後比率が上昇していく仕組みであることを考慮している。

以下の前提のもとで、期中に貸倒率がベースケースを上回って変化することを仮定とした感応度分析を行った。

（前提）

- ・ 評価時点は信託開始日時点
- ・ 算定手法は上記と同じ手法

感応度分析の結果、ABL に対して採用するベース代位弁済率を 0.052%に移動させた場合には、設定劣後比率を前提とした格付は「AA」となった。

(2) その他の論点

- ① オリジネーターからリフォーム・ソーラーローン債権信託受託者への信託譲渡および、オリジネーターから特金信託受託者へのリフォーム・ソーラーローン債権信託優先受益権の譲渡は真正な譲渡を構成するものと考えられる。
- ② 2つの信託の信託口座は、一定の水準以上の短期格付またはこれと同程度の長期発行体格付を JCR から付与されている金融機関に開設されている。

③ 関係当事者の本件運営にかかる事務遂行能力に現時点で懸念すべき点はみられない。

以上より、ABL について規定の利息が規定どおりに全額支払われること、および最終返済期日までに元本が全額返済されることの確実性は、優先劣後構造および法的手当てによって「AAA」と評価できる水準が維持されていると考えられ、ABL の格付を「AAA」と評価した。

予備格付付与時点以降、裏付となるキャッシュフローが変更されているが、最終的な劣後比率は予備格付付与時点水準を上回る水準にあり、格付への影響はないものと判断している。

なお、格付対象に付与されていた予備格付は本格付への移行に伴い消滅した。また、予備格付付与時点では格付対象であった特金優先受益権は格付対象ではなくなった。

【裏付資産のキャッシュフロー】（単位：円）

年月	元本返済	利払	年月	元本返済	利払	年月	元本返済	利払
202608	60,010,509	27,390,235	203304	47,194,410	13,153,288	203912	41,387,107	3,704,569
202609	58,884,916	27,175,828	203305	47,139,271	13,010,827	204001	42,403,143	3,604,833
202610	57,829,440	26,961,404	203306	48,209,454	12,869,144	204002	39,754,456	3,505,120
202611	58,016,846	26,749,498	203307	49,733,250	12,728,048	204003	39,853,063	3,405,513
202612	61,135,199	26,537,945	203308	48,273,063	12,588,235	204004	39,696,717	3,306,000
202701	62,464,754	26,327,690	203309	47,102,913	12,448,385	204005	39,806,810	3,206,907
202702	57,391,258	26,119,286	203310	47,072,769	12,308,529	204006	40,674,864	3,107,953
202703	57,432,453	25,911,591	203311	47,260,794	12,168,704	204007	42,209,305	3,009,212
202704	57,199,630	25,704,514	203312	49,596,398	12,029,000	204008	40,971,545	2,910,772
202705	57,127,641	25,498,603	203401	50,809,605	11,889,293	204009	40,037,802	2,812,415
202706	58,359,976	25,293,668	203402	47,327,666	11,749,804	204010	39,966,105	2,714,112
202707	61,807,939	25,090,305	203403	47,150,721	11,610,784	204011	40,144,414	2,615,803
202708	58,639,753	24,887,391	203404	46,961,380	11,472,725	204012	41,681,702	2,517,515
202709	57,292,499	24,684,645	203405	47,044,843	11,335,162	204101	42,407,697	2,419,820
202710	57,302,139	24,482,005	203406	48,054,701	11,198,004	204102	35,227,950	2,322,477
202711	57,567,576	24,279,368	203407	49,865,173	11,061,432	204103	30,806,509	2,235,598
202712	61,072,306	24,076,838	203408	48,289,470	10,925,535	204104	25,898,108	2,159,127
202801	62,651,502	23,874,342	203409	47,215,350	10,789,655	204105	21,944,519	2,094,124
202802	57,386,200	23,672,044	203410	47,170,847	10,653,758	204106	18,949,649	2,038,788
202803	57,059,451	23,471,873	203411	47,381,699	10,517,906	204107	15,272,075	1,991,869
202804	56,886,020	23,273,304	203412	49,630,139	10,382,066	204108	14,670,782	1,956,162
202805	56,921,127	23,075,597	203501	50,857,856	10,246,349	204109	14,416,480	1,920,464
202806	58,412,969	22,878,455	203502	47,604,053	10,110,652	204110	14,362,184	1,884,760
202807	60,934,820	22,682,031	203503	47,675,301	9,975,104	204111	14,397,883	1,849,061
202808	58,386,337	22,487,214	203504	47,577,368	9,839,837	204112	15,281,868	1,813,376
202809	56,830,609	22,292,542	203505	47,732,995	9,705,010	204201	15,204,513	1,777,731
202810	56,700,372	22,098,479	203506	48,816,087	9,570,318	204202	14,435,043	1,742,101
202811	56,911,035	21,904,916	203507	50,695,402	9,436,003	204203	14,534,176	1,706,568
202812	60,226,477	21,711,574	203508	49,202,434	9,301,971	204204	14,452,557	1,671,087
202901	61,556,920	21,518,231	203509	48,081,543	9,167,862	204205	14,450,853	1,635,691
202902	56,721,877	21,325,174	203510	48,045,514	9,033,891	204206	14,716,169	1,600,375
202903	56,133,985	21,133,966	203511	48,197,627	8,899,978	204207	15,508,510	1,565,034
202904	55,237,742	20,944,986	203512	50,320,951	8,766,154	204208	14,936,830	1,529,714
202905	54,573,345	20,758,783	203601	51,217,549	8,632,656	204209	14,682,164	1,494,380
202906	55,339,564	20,575,215	203602	46,320,920	8,499,797	204210	14,627,506	1,459,038
202907	57,203,911	20,394,268	203603	44,491,614	8,371,169	204211	14,662,817	1,423,727
202908	55,002,561	20,215,618	203604	42,595,478	8,247,369	204212	15,568,137	1,388,407
202909	53,606,634	20,037,045	203605	41,048,528	8,128,201	204301	15,460,473	1,353,071
202910	53,586,716	19,858,663	203606	40,254,982	8,013,482	204302	14,768,792	1,317,752
202911	53,845,064	19,680,315	203607	39,983,347	7,903,391	204303	14,894,123	1,282,421
202912	57,048,355	19,502,024	203608	38,751,492	7,798,646	204304	14,821,643	1,247,101
203001	57,996,287	19,323,692	203609	37,838,274	7,693,964	204305	14,856,939	1,211,805
203002	53,815,228	19,145,951	203610	37,772,955	7,589,283	204306	15,122,232	1,176,512
203003	53,848,550	18,969,029	203611	37,957,630	7,484,608	204307	15,914,496	1,141,248
203004	53,758,020	18,792,659	203612	39,797,296	7,379,942	204308	15,342,806	1,105,938
203005	53,792,852	18,616,727	203701	40,823,954	7,275,284	204309	15,088,060	1,070,684
203006	55,186,052	18,441,410	203702	38,168,344	7,170,594	204310	15,033,360	1,035,384
203007	57,467,021	18,266,741	203703	38,210,448	7,066,090	204311	15,068,648	1,000,096
203008	55,358,137	18,093,025	203704	38,130,521	6,961,817	204312	15,973,930	964,814
203009	53,984,622	17,919,340	203705	38,304,378	6,857,760	204401	15,866,231	929,513

203010	53,937,622	17,745,740	203706	39,211,367	6,753,771	204402	15,080,209	894,235
203011	54,133,570	17,572,292	203707	40,843,406	6,649,832	204403	15,190,087	859,157
203012	57,095,132	17,399,030	203708	39,591,221	6,546,017	204404	15,095,039	824,105
203101	58,316,597	17,225,965	203709	38,684,935	6,442,303	204405	15,107,275	789,169
203102	53,524,972	17,053,145	203710	38,572,817	6,338,621	204406	15,372,171	754,273
203103	52,009,873	16,882,794	203711	38,745,742	6,234,996	204407	16,147,154	719,390
203104	50,986,942	16,717,125	203712	40,576,210	6,131,428	204408	15,546,493	684,551
203105	50,005,336	16,554,438	203801	41,591,456	6,027,882	204409	15,291,282	649,762
203106	49,785,539	16,395,235	203802	38,808,775	5,924,321	204410	15,236,048	614,996
203107	50,149,284	16,240,590	203803	38,764,498	5,821,216	204411	15,270,833	580,211
203108	48,605,337	16,090,537	203804	38,615,610	5,718,504	204412	16,175,622	545,422
203109	47,386,643	15,940,531	203805	38,683,502	5,616,228	204501	16,067,397	510,647
203110	47,347,592	15,790,582	203806	39,470,915	5,514,215	204502	15,375,181	475,863
203111	47,504,510	15,640,764	203807	41,021,904	5,412,626	204503	15,499,961	441,083
203112	49,899,173	15,491,101	203808	39,796,377	5,311,353	204504	15,444,739	406,305
203201	51,230,827	15,341,447	203809	38,847,597	5,210,133	204505	15,462,324	371,520
203202	47,723,609	15,191,840	203810	38,778,684	5,109,046	204506	15,727,085	336,759
203203	47,404,686	15,042,667	203811	38,932,525	5,007,905	204507	16,507,016	302,028
203204	47,253,407	14,894,889	203812	40,727,000	4,906,830	204508	15,934,746	267,298
203205	47,289,091	14,747,702	203901	41,675,841	4,805,889	204509	15,608,867	232,577
203206	48,261,388	14,600,982	203902	38,984,668	4,705,062	204510	15,553,412	198,032
203207	50,108,273	14,455,138	203903	39,076,666	4,604,464	204511	15,510,233	163,477
203208	48,596,435	14,309,976	203904	39,061,920	4,504,010	204512	16,310,806	129,104
203209	47,411,638	14,164,773	203905	39,134,732	4,403,593	204601	16,135,695	94,938
203210	47,341,322	14,019,589	203906	39,998,640	4,303,436	204602	11,416,459	60,902
203211	47,554,610	13,874,501	203907	41,632,171	4,203,505	204603	7,197,975	35,242
203212	49,892,715	13,729,496	203908	40,404,965	4,103,611	204604	4,545,413	18,852
203301	51,125,719	13,584,592	203909	39,442,941	4,003,735	204605	2,267,514	8,089
203302	47,328,029	13,439,882	203910	39,372,666	3,904,010	204606	1,052,502	2,588
203303	47,400,270	13,296,441	203911	39,552,380	3,804,296			

【予定返済スケジュール】

月次パススルー

(担当) 荘司 秀行・濱口 尚夫

■格付対象

【新規】

対象	当初実行額	劣後比率	最終返済期日*	クーポン・タイプ	格付
ABL	80 億円	14.9%	2047 年 7 月 31 日	固定金利	AAA

〈発行の概要に関する情報〉

リフォーム・ソーラーローン債権信託設定日	2026 年 7 月 29 日
特金信託設定日	2026 年 7 月 31 日
ABL 実行日**	2026 年 7 月 31 日
リフォーム・ソーラーローン債権信託償還方法	月次パススルー、シークエンシャルペイ ※クリーンアップ・コール条項有り
特金信託返済方法	月次パススルー
流動性・信用補完措置	優先劣後構造、現金準備金 ※劣後比率 14.9% (劣後比率: 1 - ABL 元本/対象債権元本)

上記格付はバーゼルⅡに関連して金融庁が発表した『証券化取引における格付の公表要件』を満たしている。

* 本件における事実上の法定最終償還期日

** 本件における事実上の発行日

〈ストラクチャー、関係者に関する情報〉

オリジネーター	東京都所在の大規模その他金融業
アレンジャー 特金信託委託者	みずほ証券株式会社
リフォーム・ソーラーローン債権信託受託者 特金信託受託者	株式会社あおぞら銀行

＜裏付資産に関する情報＞

裏付資産の概要	オリジネーターが保有するリフォーム・ソーラーローン債権
裏付資産発生概要	オリジネーターが自社の業務方法及び与信基準にしたがって、貸出の可否を決定したもの
裏付資産プールの属性	元本残高 9,403,419,508 円 個人・法人別では個人が 99%以上、抽出時点の残回数は 15 年以内が 66%以上を占める（金額ベース）。
適格要件（抜粋）	・オリジネーターによる信託対象債権に係る立替払契約及び加盟店契約の締結及び履行について、オリジネーターの社内規則上必要とされる一切の手続を履践していること。 ・信託対象債権が、適法で、有効かつ拘束力を有し、その条項に従い執行可能な立替払契約及び加盟店契約に基づき発生したリフォーム・ソーラーローン債権であること。 ・信託対象債権に係る立替払契約の無効、取消、解除（中途解約を含む。）若しくは更改、信託対象債権の弁済、相殺若しくは免除、その他信託対象債権の全部又は一部を消滅せしめ、又は約定支払日において債務者が支払を拒みうる何らの抗弁及びかかる抗弁の原因となる事由が存在せず、かつ、債務者がかかる主張をしていないこと。 ・信託対象債権のリフォーム・ソーラーローン債務者が割賦販売法に基づく法定の権利を行使して信託対象債権の支払を拒みうる、又は対象商品等に関する信託対象債権のリフォーム・ソーラーローン債務者と信託対象債権に係る販売加盟店との間の対象商品等に関する売買契約を解除若しくは解約しうる、何らの抗弁及びかかる抗弁の原因となる事由が存在せず、かつ、リフォーム・ソーラーローン債務者がかかる主張をしていないこと。 ・信託対象債権が貸倒債権又は延滞債権に該当しないこと。 ・締切日において、信託対象債権の 1 債務者あたりの元本金額が 30 百万円以下であること。 ・信託対象債権は、オリジネーターが保有するリフォーム・ソーラーローン債権のうち信託対象債権としての適格を有するものの中から、無作為に抽出されたものであること。 ・信託対象債権の約定支払日が毎月 7 日であること。 ・信託開始日において、信託対象債権の残存支払回数は 2 回以上 240 回以下であること。
加重平均金利	3.20%

格付提供方針等に基づくその他開示事項

1. 信用格付を付与した年月日：2026 年 7 月 31 日
2. 信用格付の付与について代表して責任を有する者：湊岡 由典
主任格付アナリスト：荘司 秀行
3. 評価の前提・等級基準：
評価の前提および等級基準については、JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に「信用格付の種類と記号の定義」（2014 年 1 月 6 日）として掲載している。
4. 信用格付の付与にかかる方法の概要：
本件信用格付の付与にかかる方法（格付方法）の概要は、JCR のホームページ (<https://www.jcr.co.jp/>) の「格付関連情報」に、「割賦債権・カードショッピングクレジット債権」（2014 年 6 月 2 日）の信用格付の方法として掲載している。回収金口座や倒産隔離など他の付随的な論点についても上記のページで格付方法を開示している。
5. 格付関係者：
 (オリジネーター等) 東京都所在の大規模その他金融業（ビジネス上の理由により非公表：オリジネーター名が公表された場合、オリジネーターのレピュテーションへの影響等の不利益が生じる可能性があるため）
 (アレンジャー) みずほ証券株式会社
6. 本件信用格付の前提・意義・限界：
 本件信用格付は、格付対象となる債務について約定通り履行される確実性の程度を等級をもって示すものである。
 本件信用格付は、債務履行の確実性の程度に関しての JCR の現時点での総合的な意見の表明であり、当該確実性の程度を完全に表示しているものではない。JCR は、格付付与にあたって必要と判断する情報の提供を発行者、オリジネーターまたはアレンジャーから受けているが、その全ては開示されていない。本件信用格付は、資産証券化商品の信用リスクに関する意見であって、価格変動リスク、流動性リスクその他のリスクについて述べるものではない。また、提供を受けたデータの信頼性について、JCR が保証するものではない。
 本件信用格付は、格付対象の発行体の業績、規制などを含む業界環境などの変化に伴い見直され、変動する。また、本件信用格付の付与にあたり利用した情報は、JCR が格付対象の発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものであるが、当該情報には、人為的、機械的またはその他の理由により誤りが存在する可能性がある。
7. 本件信用格付に利用した主要な情報の概要および提供者：
 - ① 格付対象商品および裏付資産に関する、オリジネーターおよびアレンジャーから入手した証券化対象債権プールの明細データ、ヒストリカルデータ、パフォーマンスデータ、証券化関連契約書類
 - ② 裏付資産に関する、中立的な機関から公表された中立性・信頼性の認められる公開情報
 - ③ オリジネーターに関する、当該者が対外公表を行っている情報

④ その他、オリジネーターに関し、当該者から書面ないし面談にて入手した情報

なお、JCR は格付申込者等から格付のために提供を受ける情報の正確性に関する表明保証を受けている。

8. 利用した主要な情報の品質を確保するために講じられた措置の概要：

JCR は、信用格付の審査の基礎をなす情報の品質確保についての方針を定めている。本件信用格付においては、いずれかの格付関係者による表明保証もしくは対外公表、または担当格付アナリストによる検証など、当該方針が求める要件を満たした情報を、審査の基礎をなす情報として利用した。

9. 資産証券化商品の情報開示にかかる働きかけ：

(1) 情報項目の整理と公表

JCR は、資産証券化商品の信用格付について、第三者が独立した立場で妥当性を検証できるよう、裏付資産の種類別に、第三者が当該信用格付の妥当性を評価するために重要と認められる情報の項目をあらかじめ整理してホームページ上で公表している。

(2) 情報開示にかかる働きかけの内容及びその結果の公表

JCR は、本資産証券化商品の格付関係者に対し、当該資産証券化商品に関する情報（上記の情報項目を含む。）の開示を働きかけた。

働きかけの結果、格付関係者が公表に同意した情報の項目について、JCR は、格付関係者の委任を受け、格付関係者に代わりここで当該情報を公表する（上記格付事由及び格付対象を参照）。なお、公表に対して同意を得られていない情報の項目については、上記格付事由および格付対象の箇所未公表と表示している。

10. 資産証券化商品についての損失、キャッシュフローおよび感応度の分析：

格付事由参照。

11. 資産証券化商品の記号について：

本件信用格付の対象となる事項は資産証券化商品の信用状態に関する評価である。本件信用格付は裏付けとなる資産のキャッシュフローに着目した枠組みで付与された格付であって、資産証券化商品に関し (a) 規定の利息が期日通りに支払われること、(b) 元本が最終返済期日までに全額返済されることの確実性に対するものであり、ゴーイングコンサーンとしての債務者の信用力を示す発行体格付とは異なる観点から付与されている。

12. 格付関係者による関与：

本件信用格付の付与にかかる手続には格付関係者が関与した。

13. JCR に対して直近 1 年以内に講じられた監督上の措置：なし

■留意事項

本文書に記載された情報は、JCR が、発行体および正確で信頼すべき情報源から入手したものです。ただし、当該情報には、人為的、機械的、またはその他の事由による誤りが存在する可能性があります。したがって、JCR は、明示的であると黙示的であるとを問わず、当該情報の正確性、結果、的確性、適時性、完全性、市場性、特定の目的への適合性について、一切表明保証するものではなく、また、JCR は、当該情報の誤り、遺漏、または当該情報を使用した結果について、一切責任を負いません。JCR は、いかなる状況においても、当該情報のあらゆる使用から生じうる、機会損失、金銭的損失を含むあらゆる種類の、特別損害、間接損害、付随的損害、派生的損害について、契約責任、不法行為責任、無過失責任その他責任原因のいかんを問わず、また、当該損害が予見可能であると予見不可能であるとを問わず、一切責任を負いません。また、JCR の格付は意見の表明であって、事実の表明ではなく、信用リスクの判断や個別の債券、コマーシャルペーパー等の購入、売却、保有の意思決定に関して何らの推奨をするものでもありません。JCR の格付は、情報の変更、情報の不足その他の事由により変更、中断、または撤回されることがあります。格付は原則として発行体より手数料をいただいて行っております。JCR の格付データを含め、本文書に係る一切の権利は、JCR が保有しています。JCR の格付データを含め、本文書の一部または全部を問わず、JCR に無断で複製、翻案、改変等を行うことは禁じられています。

予備格付：予備格付とは、格付対象の重要な発行条件が確定していない段階で予備的な評価として付与する格付です。発行条件が確定した場合には当該条件を確認し改めて格付を付与しますが、発行条件の内容等によっては、当該格付の水準は予備格付の水準と異なることがあります。

■NRSRO 登録状況

JCR は、米国証券取引委員会の定める NRSRO (Nationally Recognized Statistical Rating Organization) の 5 つの信用格付クラスのうち、以下の 4 クラスに登録しています。(1)金融機関、ブローカー・ディーラー、(2)保険会社、(3)一般事業法人、(4)政府・地方自治体。

■本件に関するお問い合わせ先

情報サービス部 TEL：03-3544-7013 FAX：03-3544-7026

株式会社 日本格付研究所

Japan Credit Rating Agency, Ltd.
信用格付業者 金融庁長官（格付）第 1 号

〒104-0061 東京都中央区銀座 5-15-8 時事通信ビル